

英字新聞の読み方 応用編 その 16

新しい年が始まりました。今年最初の英文記事をお届けします。これまで読み方の応用編として個別分野の英文記事を取り上げていますが、様々な分野から最近のニュースを読んでみましょう。年明けの明るいニュースは日本サッカー界のエース本田圭祐選手がイタリアの名門チームへ移籍した記事からです。次に新年恒例の魚市場の初競りの記事、経済分野からの企業買収記事、そして前都知事への捜査開始記事などです。

例文 1-1 幼いころの夢を実現させた本田選手の移籍記者会見の記事です。

Honda presented as AC Milan's newest player

MILAN--Keisuke Honda always knew he'd be playing in the Serie A and wearing a No. 10 shirt.

ヒント： 外国通信社の AP が配信した記事です。リードはごく短い文で本田選手の気持ちを伝えています。文中の he'd be は he would be の短縮形 (contraction) です。見出しの動詞は presented と過去形になっていますが、通常見出しの動詞は現在形にするのがルールです。この場合は be 動詞が省略(is presented)されているので受動態になり、過去分詞形です。

語句：(見出し) presented 紹介した、AC Milan's AC ミランの (イタリア 1 部リーグ)、newest player 最も新しい選手

(リード) playing 試合をしている、the Serie A セリエ A チーム、wearing を着て、a No.10 shirt 背番号 10 番のシャツ

訳語：(見出し) 本田、AC ミランの新選手としてお披露目

(リード) ミラン発——本田圭祐はいつも、自分が 10 番の背番号をつけたシャツを着てセリエ A でプレーすることになるのを知っていた。

例文 1-2 続く第 2、第 3 パラグラフは、

The Japan forward was presented on Jan. 8 as an AC Milan player after signing a 3-and-a-half-year contract on a free transfer from CSKA Moscow.

ヒント： 文章の主語 The Japan forward で始まりますが、これは本田選手のことです。forward はサッカーのポジションを指しますが、ここでは得点につながる要の選手ということです。

語句：(第 2 パラグラフ) The Japan forward 日本のフォワード、after signing a 3-and-a-half-year contract 3 年半の契約を結んで、on a free transfer 自由移籍で、CSKA Moscow CSKA モスクワ(ロシアのサッカーチーム「チャスカ・モスクワ」)、

試訳：日本のフォワード本田選手は、1 月 8 日、CSKA モスクワから自由移籍で 3 年半の契約を締結して AC ミランの選手として紹介された。

例文 1-3 第 3 パラグラフは本田選手自身が発言した言葉をそのまま引用した文章です。

"I knew that one day my dream would be realized," Honda said. "When I was 12 I wrote in an essay that one day I would play in Serie A with the No. 10."

ヒント： 引用句マークで区切られた部分が本田選手の答えた言葉です。

語句：one day いつの日か、would be realized 実現できる、wrote in an essay ～と文集に書いた

試訳：「いつの日かぼくの夢は実現するとわかっていた」「12 歳の時、いつかセリエ A で背番号 10 をつけプレーしていると(卒業文集に)書いた」と本田は言った。